



2017年3月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第150号

川口クラブ会長 楽しかったと言える1年を！
 主 湘南・沖縄部部长 あなたが退会しない理由は？
 東日本区理事 明日に向かって、今日はたらこう
 題 アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう
 国際会長 私たちの未来は今日

今月の聖句(強調月間：BF, メネット)

ごらん、冬は去り、花は地に咲きいで、小鳥の歌うときが来た。

雅歌2章11節

1月25日例会報告

卓話 ホサナ保育園の現況 田中恵子主任



現在ゼロ歳児から6歳児まで74人の園児の6クラスで運営されております。

1989年横浜YMCAの初めての

の保育園として、無認可のチャイルドセンターと言う名前スタート、2003年認可保育園として事業開始。ホサナという名は聖書の三福音書に出てきます、イエスが最後のエルサレム入りをなさるとき、群衆が歓迎して叫ぶ「ダビデの子ホサナ。主の名によって来られる方に、祝福があるように。いと高き所にホサナ。」とありますホサナから頂きました。

現在横浜YMCAの保育園は13、横浜YMCAの職員約400人の3分1か4分の1人は保育園関係者です。それでももっともっと保育士がほしいのですが、募集してもほとんど手応えがない状態です。

YMCAの保育園ですからキリスト教主義の保育をしておりますが、クリスチャンの保育士は二人で

す。食事の時のお祈り、礼拝も週に何回か1歳児にも5分くらいですが礼拝をしています。3歳児以上はもっと長くしています。食前のお祈りも行っております。はじめはびっくりしてはいますが、しばらくすると「お祈りしよーね。」「シーン」と言うところの「シーン」を1歳児でも喜んで、しーんと静かになりますし、食事のお祈りも上手にできるようになります。「困ったときお母さんがいなかったら、誰に助けてもらいますか」神様に助けてくださいとお祈するんですよと教えております。宗教を押し付けないように心がけておりますが、聖書の「平和を実現する人々は幸いである」YMCAの保育の使命として掲げており、基本的な生活習慣をみにつけ、保育士や仲間とのふれあいをとおして自信を持ち、他者を大切にしていけることを教えています。一人一人の子供が「私は愛されている」と感じられるよう心掛けております。

0歳児については授乳のときはマンツーマンで必ず抱っこしておこなう事にしております。

ホサナには園庭がありませんので、周囲の狭い路地を歩いています。初めは安全上心配しましたが、今まで事故はなく、ホサナの園児は歩くのが園庭のある保育園の園児よりしっかりしていますし、規則をよく守っています。日ごろ歩いている賜物と思います。

長らく幼稚園に勤めていましたので、初期の頃は保育園の効用に疑問を持っていましたが、保育園が

例会データ	2月	在籍会員	20人
会員	15人	メイキャッツプ済み	
ビジター	2人	出席率	
ゲスト	9人		
合計	26人		75%

なかったらお母さんは子供の世話を追いまわられて、かっかとなる、子供は叱られどおして得るものがない。保育園に預ければお母さんも自己啓発の時間が持てるし、少し気持ちの上でも余裕が持てる、子供も保育園で規則正しく過ごし良い子になるといった効果が目に見えてわかり納得しました。

厚木YMCAのお隣にあるので、体育館を利用させてもらっていますが、子供のことに詳しい保育士とYMCAのインストラクターとのコラボでとても良い訓練ができているように思います。

もっとどろんこあそびなどさせてやりたいのですが、石井さんのところで稲作の実習をさせてもらえて感謝しています。また富士山YMCAへは夏冬の2回年長さんが2泊3日でいっていますが、広々としたところで思い切り走りまわられて園児の成長には素晴らしい効果を与えていると思います。はじめていくときは身の回り品などを探すのにひと騒ぎと言ったことが目立ちますが、2度目は皆スムーズに身の回り品を出している。成長を目の当たりに見る感じです。

クリスマスの生誕劇は毎年同じ劇をすることにしています。ときどき少し変えたらと言われるけれども小さい子たちも毎年見てマリヤ様、羊飼いななどそれぞれ憧れの役を持つようになっており、12月練習を始めると、もうどの子も前の年にやりたい役のセリフを覚えており、スムーズに劇の練習が進むのを見ますと、これまた園児の成長が目に見えて感慨深いものがあります。

卒園までにちょっとしたお料理ができるように庖丁の使い方から教えています。お母さんが留守でもコンビニで買うのではなく、一食くらい簡単なものでつくって食べられるようにと思い、毎年卒園前に材料と鍋をわたし一人前自分の食事を作って食べてもらっています。

最近、ホサナ保育園を入っているビルの4階から3階に移動させました。内部をかなり変えてもらいました。

壁のない空間にし、洗面台を広くし、外出から帰ってきたときクラスみんなが一緒に手が洗えるようにするとなど工夫改善しましたので、本日お帰りになる際、ぜひ保育園を見学ください。

(小林 秀)

震災復興支援：お正月もちつき大会



11時半から13時半まで、体育館で、参加費500円、小学生未満無料昨年に引き続きお餅つき体験とお正月遊びの楽しい大会。

参加者114人、募金71,000円昨年より1万円多い募金額に感謝。ノロウイルス予防のため市販のお餅を提供し、会場についたお餅はあとで教職員、ボランティアで処分という周到な準備のもとの開催。

お餅つき体験からおはじき、げん玉、コマまわし、竹馬とお正月の遊び道具がぶらり、こまはお手本を示すはずのリーダーもすっぽ抜けの失敗が続く面白さ、竹馬は賑わい一番。

お雑煮、おしるこ、黄粉もち、海苔巻どれも人気上々、品によっては追加購入で補うほどの好評。楽しい2時間はたちまちすぎ、また来年もの声のなか、幕を閉じました。

「みんなで広げよう友好の輪」最終報告

昨年10月30日厚木YMCA体育館で行われた頭書の集いについて石井実行委員長から最終報告を頂きました。参加者数157人(実行委員64人を含む)
事業概要：厚木市市内在日外国人、市内の作業所に通所されている方、高齢者が一緒になってふれあいを通し理解を深め交流をすることを目的として開催。
成果：参画していただいた皆様、参加していただいた皆様のご協力により多文化の大切さについて理解を深めることができた。

この後：事業を継続していくことを共通の認識として発足しているため、余剰金約8万円は次年度の事業の資金として活用すべく積み立てをしていく。

主催：あつぎ友好友情のつどい実行委員会

共催：厚木市日中友好協会、厚木ワイズメンズクラブ、厚木福音自由教会、厚木ひまわりの会、
後援：厚木市

協力：厚木市ジュニアリーダーズクラブ、依知野菜クラブ
(石井委員長ご苦労様でした)

厚木クラブ3月活動予定

4月1日(土) 3月本例会

飯山お花見 プラス アルファ